

## 愛臨技学術部研究班活動報告書

所属：血液検査研究班 提出日：令和 3 年 6 月 1 日 報告者：蒲澤 康晃

行事種別	研究会	行事番号	210000294	
開催日	令和 3 年 5 月 22 日 (土)~6 月 4 日 (金)			
時間	開始	***	終了	***
場所	オンデマンド配信 (Web 録画)			
テーマ	形態から学ぶ急性骨髄性白血病 前編			
生涯教育履修点数	専門教科 20 点 (レポート提出した日臨技技師会員のみ付与)			
司会	***			
講師	<p>1. 「FAB 分類と WHO 分類の違い、FAB 分類 M3 の基礎」</p> <p style="text-align: right;">国立医療機構 名古屋医療センター 後藤 勇也</p> <p>2. 「FAB 分類 M0、M6、M7 の基礎」</p> <p style="text-align: right;">愛知医科大学病院 鈴木 崇峰</p>			
内容	<p>はじめに急性骨髄性白血病の FAB 分類と WHO 分類の違いについて解説した。各講演は 2 名の講師により FAB 分類において細胞形態が似ている症例毎に特徴的な形態、特殊染色、FCM、遺伝子検査などの鑑別ポイントや正常骨髄との違いを分かりやすく解説を行った。アトラスだけでは、学べない実際の現場で遭遇する細胞、疾患について講義を行い、これから血液検査に関わる技師をはじめ、経験豊かな技師にとっても大変意義のある内容であったと思う。アンケート内容からでも非常にわかりやすかった等好評であった。</p>			
参加者	総数：247 名 (会員 172 名、県外会員 75 名、非会員 0 名、賛助会員 0 名、学生 0 名、その他 0 名)			
共催、後援など	特になし			